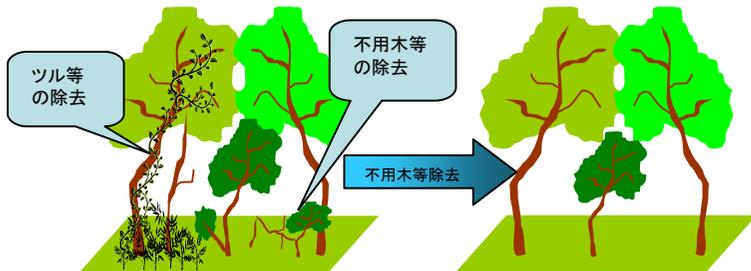


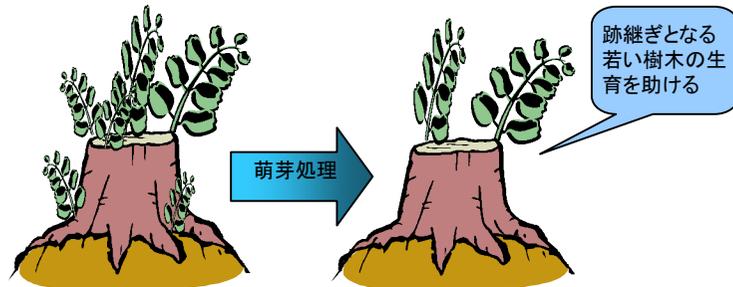


<改良って、どんな作業？>

- ① 放置された里山の天然林も適切な管理を行うことにより本来の活力を発揮させることが重要です。
- ② 改良とは、里山などの放置された天然林を中心に不用木の除去などを行い、元気にする作業です。
- ③ 作業内容としては、不用木や枯木の除去、つる切り、次世代の稚樹を育てる萌芽処理(ぼうがしより)などがあります。



- ④ 萌芽により切り株から出た芽のうち、成長の良いものを2~3本残して残りを間引きます。



森林再生の現場から

- 写真は、天然アカマツ林の改良を行う作業前と後の写真です。
- 不用木や枯木を伐採し、優良なアカマツと広葉樹を残して育成することとしました。
- このような作業を行うことで里山は蘇り、生物多様性などに富む環境が維持されていきます。



- 近年では下の写真のように、耕作放棄地も増加しており、里地里山を全体で適正に管理していくことが大事になっています。



森林整備を始めませんか？

山の手入れを支援する制度が動き出しました